

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 株式会社 化繊ノズル製作所	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒 715-0003 井原市東江原町 8 3 8
----	------------------------------	----	--

本票作成	部署名：品質・環境管理室
------	--------------

主たる業種	分類コード	26	業種名：生産用機械器具製造業
-------	-------	----	----------------

事業の概要	繊維機械部品の製造
-------	-----------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	東江原工場	井原市東江原町 8 3 8
	②	R&Dセンター	井原市東江原町 8 3 8
	③	西江原工場	井原市西江原町 1 7 4 9 - 1

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 3 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 27 年度)	(平成 30)年度排出量	目標年度(令和 2 年度)
	4,903 t CO ₂	4,211 t CO ₂	4,658 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 30)年度排出量
	①	東江原工場	3,572 t CO ₂
	②	R&Dセンター	610 t CO ₂
	③	西江原工場	29 t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 28 年度	～	令和 2 年度	(5 箇年度)
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(30)年度削減実績	目標削減率	目標達成	
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	24.8 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	<input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 生産額	原単位当たり排出量		
		基準年度	(30)年度	目標年度
		104.470 t CO ₂ /(億円)	78.563 t CO ₂ /(億円)	99.250 t CO ₂ /(億円)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 30 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

全社的に継続してきた生産性向上によるコストダウンへの取組みにより、使用エネルギー削減の効果が表れたと判断する。今後も生産性向上によるコストダウンへの取組みを継続することにより、使用エネルギー削減を図る。

【推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー管理統括者を中心としたエネルギー管理体制を検討している。
- ・安全衛生委員会とISO事務局と協力して節電等の省エネに努めた。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
<p>(H30年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東江原工場 ・東江原工場 ・全社 ・東江原工場 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東江原工場 ・全社 ・東江原工場 	<p>(H30年度実施分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネタイプのアエアコンの機種に更新した。(計5台) ・グロー蛍光灯→LEDに変更(約100本) ・エアコン運転基準の厳守(再徹底)により、無駄な運転を削減した。 ・FEMS(工場エネルギーマネジメントシステム)によるエネルギーの「見える化」管理を行った。 <p>(今後実施予定分)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネタイプのアエアコンに更新(3~4台/年で計画) ・エアコン運転の運転基準の厳守(継続) ・FEMS(工場エネルギーマネジメントシステム)によるエネルギーの「見える化」管理(継続)

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・ノーカーデーを5回/年実施した。(環境負荷低減の意識付けとして継続している。)